

令和6年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和7年3月31時点)

施設名	港区立高輪区民センター						
指定管理者	社会福祉法人奉優会						
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日 ~ 令和 11 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	—	利用料金制の採用	—	使用許可権限の付与	—
施設所管課	高輪地区総合支所管理課						

2 職員体制

(単位：人)

	正規	常勤	非常勤	非正規	常勤	非常勤	委託（シルバー人材センター等）	合計
職員数	1	1	0	7	4	3		8
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	備 考	
正規・非正規職員の退職者数		3						

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	備 考
施設利用実績延者数（人）	96,451					
貸室稼働率（％）	67.2					
利用実績件数（件）	6,550					

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項 目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	備 考
経費実績	収入	63,969,808	0	0	0	0	
	指定管理料（清算後）	63,689,328					
	利用料金収入	0					
	その他収入	280,480					
	支出	61,781,790	0	0	0	0	
	職員人件費	26,074,572					
	光熱水費	0					
	修繕費	562,331					
	事業運営費	4,861,835					
	施設管理経費	25,472,446					
	その他経費	4,810,606					
	差引収支額	2,188,018	0	0	0	0	
年度協定書で定める指定管理料		63,787,014					

5 管理運営状況に対する評価

項 目		評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
				評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	1 / 5	1 / 5	×5	5 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	1 / 5	1 / 5	×1	1 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	3 / 5	×3	9 / 15
区による評価合計点						70 / 100

【各項目の評価について】

- 5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。
 3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。
 1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。
 ※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	令和6年度は、利用件数や稼働率がコロナ禍以前の水準に回復し、ご利用者による文化芸術活動や地域交流が一層活発になりました。主催・共催事業では、リトミックが子育て世代の交流の場として定着するなど、多くの事業において幅広い世代のご参加をいただきました。特に「輪い輪いまつり」では、お茶席の設置や近隣大学サークルとの協力による企画がご好評をいただき、例年を上回る来場者数となりました。一方で、施設運営全体を振り返る中で、事業の予定変更に伴う事前協議や、利用者対応において、課題を指摘されたことについては、真摯に受け止めております。今後は、事務手続きの適正化を図るとともに、所管との連携をより密にし、職員研修などを通じて接遇の質の向上を図り、引き続きより良いサービスの提供、安全・安心な施設管理を堅持しながら、地域に根ざした親しみやすい施設運営を進めてまいります。
区（施設所管課）による評価	地域交流の場である「輪い輪いまつり」では、昨年度を大幅に上回る、延べ1,000人の参加がありました。家族で楽しめるような参加型のイベントを複数企画し、近隣の大学等の協力を得るなど創意工夫が感じられました。定期開催しているリトミックの事業も好評で地域の子育て世代のふれあいの場となっています。ホールの特性を活かした音楽イベントも積極的に開催し、音楽による交流も充実しています。 事業が安定充実している一方で、事務手続きについて、一部適正と見受けられなかった点や利用者対応において改善が必要な事例がありました。事業変更等に係る事前協議の徹底及び利用者に対する接遇の向上を指導するとともに、区と指定管理者の打合せの機会を増やします。引き続き、安全安心な施設管理を維持したうえで、地域特性を活かし、身近で親しみやすい施設運営を目指していくよう指導していきます。

6 評価

令和6年度の管理運営に関する総合評価

B

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

- S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）
 A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）
 B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）
 C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）